

# 復活！2014 南三陸町産業フェア

日時：10月26日(日)  
午前9時から午後2時

会場：南三陸町ベイサイドアリーナ周辺

山海の幸が一堂に介し、実りの秋を存分に楽しむ「南三陸町産業フェア」は、震災により平成23年から開催を見合わせておりました。しかし、多くの方々に支えられながら、地域産業が復興に向け頑張る姿を、町内外の皆様にご覧頂きたい！という地域の思いから、南三陸町産業フェアが復活します！

## ◇内容

- ①南三陸復興市  
毎度お馴染みの復興市が同時開催！旬の食材を使った「うまいもん」が盛りだくさん！恒例の餅まきも開催します！
- ②南三陸マルシェ  
地元自慢の農産品や水産品などが、勢ぞろい！秋の味覚を存分に即売！
- ③南三陸ステージショー  
ショーの主役は南三陸町民のあなた！自慢の歌声を、踊りを、演奏を！たくさんの魅力が披露されます！
- ④南三陸にきものを贈ろうプロジェクト  
岡山県笠岡市からのご支援により、夏の浴衣に引き続き、着物や反物の大特価販売を行います。ファッションショーも同時開催！

## ◇その他

- ・当日は南三陸さんさん商店街、伊里前福幸商店街を結ぶシャトルバスを随時運行します。また、イベント会場と商店街の合同企画スタンプラリーも実施されますので、地域の皆様は各商店街の駐車場をご利用ください。
  - ・南三陸ショーにご出演いただける、地域の団体、グループ、個人を募集しております。
  - ・詳細は、後日チラシを配布いたします。
- ◇問い合わせ 南三陸町産業フェア実行委員会事務局  
☎46-1378 (産業振興課内)

南三陸に「新世紀・みやぎ国体」の感動をふたたび！

## 第13回 ZAOカップ 9人制バレーボール大会 〈2011宮城国体メモリアル南三陸大会〉 =入場無料=

とき：10月11日(土)/12日(日)

ところ：南三陸町総合体育館 (ベイサイドアリーナ)  
(試合開始時刻) 11日(土)：午前9時30分  
12日(日)：午前9時

南三陸町に「9人制バレーボール男子実業団トップチーム」が全国からやってきます。みやぎ国体で優勝した「東北リコー(現リコーインダストリー東北)」や「中部徳洲会病院」、「JT東京」の3チームも出場します。

問い合わせ ZAOカップ実行委員会事務局 実行委員長 澤 健一 ☎090-7322-1496  
生涯学習課 ☎46-2639

## 参加者募集

### 「みやぎキッズ&シルバースポーツフェスタ」

宮城県及び公益社団法人宮城県観光連盟では、「みやぎキッズ&シルバースポーツフェスタ」を開催します。

東日本大震災の被災地の方々にスポーツを楽しんでいただくためのイベントで、南三陸町からの参加者を募集しています。

参加費は無料です。詳しくは、公益社団法人宮城県観光連盟にお問い合わせください。

- 日時 11月1日(土) 午前9時30分から午後2時
- 会場 石巻専修大学陸上競技場 (雨天時は体育館を予定)
- 定員 300名
- 対象者及び内容 ◇小学生 玉入れ、リレー、綱引き等  
◇概ね65歳以上の方 グラウンド・ゴルフ等
- その他 当日は南三陸町から会場までの貸切バスが運行されます (具体的な乗降場所は後日お知らせします)。また、参加者には弁当が用意されます。
- 申込先 みやぎキッズ&シルバースポーツフェスタ運営委員会 ☎0120-989-960

問い合わせ 公益社団法人宮城県観光連盟 ☎022-221-1864

## 庄内の風 ⑨2

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

### 「ギャラリー温泉 町湯」が遂に完成!

10月27日(月)にオープンを迎える「ギャラリー温泉 町湯」は、奥行きが深い伝統的な「町家」の空間づくりと、ギャラリー機能を併せ持った今までに無い「まちなか温泉」です。町湯には、木の香りに包まれた浴室だけでなく、露天風呂や県内初の本場フィンランド式サウナ(ロウリュサウナ)もあります。これにギャラリーの展示も加われば、2重、3重に楽しめること間違いありません。



この施設が完成し、昨夏オープンした「八幡スポーツ公園」と今春にオープンした「新産業創造館クラッセ」を含め、庄内町に観光客を呼び込む新たな体制が整いました。これらの施設の相乗効果に町民の期待が集まっています。

■問い合わせ 情報発信課政策推進係 ☎0234-42-0164

## 入居者の声

防災集団移転促進事業として、全28団地の中で最初に造成工事が完了した戸倉地区の藤浜団地。そこに住宅を再建し、実際に入居を開始された方からお話を伺ってきました。



藤浜団地に住宅を再建された 後藤 久 男 さん

いつ入居されましたか。ご家族は何人ですか。

9月9日(火)に入居しました。妻と息子の家族3人で暮らしています。

実際に入居されてどのようなことを感じましたか。

嬉しさ半分、ようやくここまで来たかという気持ちが半分です。

津波で家を流されたとき、すぐに家を建てなければと決意し、そのことを一心にこれまで頑張ってきました。みなさんのおかげで、ここまで来れました。ほっとしています。

3年半近く仮設住宅に住んでいましたが、いろいろな不便やストレスがありました。新居で2晩過ごしましたが、ぐっすり眠ることができています。

元の生活のようになるには時間がかかるだろうけれども、これから3人で一から地道にやっていきたいと思います。